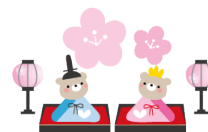


薬の伝言板～食物アレルギーと薬～



No. 256 2019年3月

丸子中央病院薬局

食物アレルギーとは??

食物アレルギーとは、特定の食べ物に含まれる物質に『免疫』が過剰に反応しまい、体に様々な症状を起こすものです。

『免疫』は「アレルゲン(アレルギーを起こす原因となる物質)」を体から排除するための働きです。通常、食べ物は消化され吸収されて体の栄養素となります。しかし、免疫機能や消化吸収機能に何か問題があると、吸収された食べ物を「体にとって悪いもの」であるとみなし、排除しようとするため『免疫』が反応し、食物アレルギーが起こります。

食物アレルギーの症状

原因となる食べ物を食べた直後～数時間後に症状が現れます。

皮膚・粘膜症状	かゆみ、蕁麻疹、むくみ、湿疹、赤くなる など
消化器症状	下痢、吐き気、嘔吐 など
呼吸器症状	息苦しさ、くしゃみ、鼻づまり、咳 など
神経症状	ぐったりする、意識もうろう、尿失禁、便失禁など
循環器症状	脈が速くなる、血圧低下、爪や唇が冷たくなる(チアノーゼ) など
全身症状	アナフィラキシーショック



最も多いのは皮膚症状で、その他にも消化器症状や呼吸器症状などが出現します。重症な場合では、血圧の低下や意識障害が起こるなど、命にかかわることもありますので、注意が必要です。

食物アレルギーと薬の関係

一部の薬では、食物由来の成分を原材料として作られています。そのため、食物アレルギーのある人がアレルゲンの含まれている薬を飲んでしまうと、アレルギー反応が起きてしまう可能性があります。

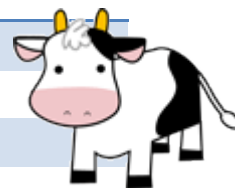
食物アレルギーを起こす成分が含まれる薬（全てではありません！）

卵アレルギーの方が注意する薬

薬品名	効果
インフルエンザワクチン HA	インフルエンザの予防
アルプロスタジル注	血管拡張薬

牛乳アレルギーの方が注意する薬

薬品名	効果
タンニン酸アルブミン原末	止瀉薬
イナビル吸入粉末剤	インフルエンザ治療薬
アミノレバン EN 配合散	肝不全用経腸栄養剤
エンシュア・リキッド	経腸栄養剤
ラコール NF 配合経腸用液	経腸栄養剤
アドエアディスカス	気管支拡張薬



ゼラチンアレルギーの方が注意する薬 ※すべてのカプセル剤・軟カプセル剤に注意が必要です。

薬品名	効果
エペリゾン錠 50mg	筋弛緩薬
センノシド錠 12mg	下剤
ベラパミル錠 40mg	抗不整脈薬



大豆アレルギーの方が注意する薬

薬品名	効果
エレンタール配合内用剤	経腸栄養剤
新レシカルボン坐剤	下剤
ロピオン注	鎮痛剤

※他にも、「小麦」や「ウシ・ブタたん白質」アレルギーの方が注意するお薬もあります。

今回紹介した以外でも、食物由来の成分が含まれている薬があります。病院や薬局で、薬のアレルギーを伝えることはもちろん大切ですが、食物のアレルギーがある場合にも必ず伝えましょう。お薬手帳にもアレルギー歴を記入するページがあるので、そちらにも書いておけると良いですね。



文責 薬局 丸山 吉池